

2024年度 教職大学院1年次中間発表会 進行表(2024.08.02版)

◆2024年9月13日(金)開催

【会場1: 2号館2階 220教室】 司会担当 市川 啓, 齋藤 千映美, 三谷 高史

時間帯	学籍番号	氏名	SM/現職	プログラム	中間発表会発表 研究テーマ(発表題目)
9:00~					開会式
1 9:15~	24004	阿達 初菜	SM	1	児童に確かな概念を育てる授業(ミスコンセプションの分析から)
2 9:30~	24021	金澤 紗菜	SM	1	通常学級に在籍する算数に困難を抱えている児童の支援のあり方
3 9:45~	23007	鈴木 亜衣	SM	4	教科等横断的な視点を取り入れた家庭科における消費者教育の実践
4 10:00~	24016	岩井 大伸	SM	4	ジェンダー平等を目指した家庭科教育の実践と養成に関する研究
5 10:15~	24001	赤岡 雄飛	SM	2	ジグソー法を用いた中学校理科における授業実践
10:30~					休憩
6 10:45~	24003	安藤 幸輝	SM	2	中学校理科における深い学びをもたらす理科教材の開発・授業検討
7 11:00~	24002	浅野 まほ	SM	3	生きる力を育む国語科実践研究-協働的な学びを通して生徒の自己有用感を高める学習指導の工夫-
8 11:15~	24005	阿部 颯太	SM	3	思考の言語化
9 11:30~	24013	伊藤 浩也	現職	7	「協働性に支えられた個の学びを通じた多様な児童が学び合う学級の実現」
10 11:45~	24014	伊藤 盾	SM	7	学級経営に係る教育相談の在り方
12:00~					昼休み
11 13:00~	24015	安名城 雄亮	SM	7	愛着に問題を抱える児童生徒への支援から考える学級経営の在り方の検討
12 13:15~	24009	石川 楓華	SM	5	中学校社会科公民的分野における汎用的スキル、価値・態度の育成
13 13:30~	24027	木下 慶輔	SM	5	社会科教育におけるICT活用について
14 13:45~	24042	佐藤 壮志	SM	5	歴史教育における問いをもとに発展させる授業作り-歴史を自分事として捉えるために-
14:00~					休憩
15 14:15~	24053	箱崎 大樹	SM	2	高校理科におけるグラフ教育方法の検討
16 14:30~	24054	早坂 佳将	SM	2	環形動物エラコを用いた生殖の単元の授業開発

【会場2: 2号館1階 210教室】 司会担当 内山 哲治, 熊谷 亮, 吉村 敏之

時間帯	学籍番号	氏名	プログラム	中間発表会発表 研究テーマ(発表題目)	
1 9:15~	24010	石田 愛乃	SM	3	批判的思考力の育成に関する一考察
2 9:30~	24012	伊勢 亮子	SM	3	「中学校国語科における「対話型鑑賞」を用いた「非連続型テキスト」の指導方法の開発」
3 9:45~	24020	小橋 春菜	SM	4	小学校体育科における主体的な学びの実現に関する研究
4 10:00~	24007	有住 美彦	SM	2	ゲームフィクションを活用した理科教材の開発
5 10:15~	24011	若動 怜奈	SM	2	仙台市天文台と連携した理科学習プログラムの開発と実践
10:30~					休憩
6 10:45~	24008	飯塚 大樹	現職	3	高等学校英語科におけるICT機器や学習ソフトを活用した指導法と評価法の検討
7 11:00~	24023	川口 花蓮	SM	4	インクルーシブの視点を取り入れた小学校音楽科の授業における支援の在り方
8 11:15~	24024	菅 優希	SM	4	美術科における地域資源を活用した表現題材の開発
9 11:30~	24055	星 泰誠	SM	4	
10 11:45~	24058	三浦 多加良	SM	2	ICT機器を用いた3Dデジタル教材の開発と授業提案
12:00~					昼休み
11 13:00~	24031	熊谷 信彦	現職	1	自分の考えをもち、進んで学ぶ児童を育成する指導の在り方-数学的な見方・考え方を育む授業づくりを通して-
12 13:15~	24039	境野 秀登	現職	1	高等学校数学科における数学的な見方考え方を働かせる授業とその教師の役割
13 13:30~	24040	佐藤 健也	SM	1	Freudenthalの数学化について
14 13:45~	24006	荒井 俊介	現職	6	生徒一人一人の望ましいキャリア感の育成に向けた、高等学校におけるキャリア教育の研究
14:00~					休憩
15 14:15~	24017	上野 創	現職	6	サーバントリーダーシップによる協働し機能する学校組織づくり
16 14:30~	24048	高橋 楓	SM	4	デザイン分野における多様な表現を促す学習環境づくりについて-パッケージデザインを用いた教材開発を通して-
17 14:45~	24052	成田 紫音	SM	4	J-POPを題材とした音楽づくりの活動における児童と教師の関わり-常時活動と主活動との関連に着目して-

【会場3: 2号館3階 230教室】 司会担当 齋藤 百合, 戸塚 将, 堀田 幸哉

時間帯	学籍番号	氏名	プログラム	中間発表会発表 研究テーマ(発表題目)	
1 9:15~	24038	齋藤 明恵	SM	7	発達障害児が在籍する通常学級における担任教師の周囲児に対する働きかけの検討
2 9:30~	24044	鈴木 隆宏	SM	7	ろう重複障害のある児童生徒の卒業後の進路を見据えた学校と関係諸機関との連携の在り方の検討
3 9:45~	24045	鈴木 健	現職	7	通常学級において強い反抗性を示す児童への指導や協働体制の在り方
4 10:00~	24019	小野寺 優海	SM	2	高等学校物理科における批判的思考力を育成する授業の実践と改善
5 10:15~	24022	狩野 雅彦	現職	2	「生徒が理科の「見方・考え方」を働かせ、探求するための教師の働きかけの工夫」
10:30~					休憩
6 10:45~	24034	後藤 幸樹	SM	3	多様な児童がともに学び合うことが出来るインクルーシブな国語科授業
7 11:00~	24049	丹 桃華	SM	3	言葉の根拠に文章を読む力の育成-思考の働きを促す手立てを通して-
8 11:15~	24050	千葉 一矢	SM	3	将来英語を使う姿を想定させた「話すこと」の育成のための活動
9 11:30~	24030	久保 穂ノ花	SM	4	GIGAスクール環境を踏まえた小学校低学年における情報活用能力育成のための年間指導計画の検討
10 11:45~	24041	佐藤 駿	SM	4	個別最適な学びを実現するためのICTを用いた学習の支援
12:00~					昼休み
11 13:00~	24046	関谷 優衣	現職	4	GIGAスクール環境を生かした自己調整学習の初期指導の在り方の検討
12 13:15~	24043	菅原 淳	現職	6	ウェルビーイングの実現に向けた学校づくり-自立した学習者の育成を通して-
13 13:30~	24035	後藤 優佳	現職	6	教科横断的に学ぶふるさと教育を中心とした授業の創造-大崎町土の特色を生かした教材開発と地域連携方法の構築を通して-
14 13:45~	24056	松下 創哉	SM	1	数学をつくる学びの実現に向けた研究
14:00~					休憩
15 14:15~	24061	山中 大	現職	1	数学的な見方・考え方を働かせる算数授業の在り方
16 14:30~	24036	今野 慶伍	SM	4	「体育嫌い」の解消を目指した「共生体育」についての実践的研究:UDLの観点を取り入れて

【会場4: 2号館2階 221教室】 司会担当 渡辺尚, 菅井 裕行, 田端 健人

時間帯	学籍番号	氏名	プログラム	中間発表会発表 研究テーマ(発表題目)	
1 9:15~	24025	菊池 さくら	SM	2	小学校理科生物分野での、多様性と共通性の視点を取り入れた教材開発
2 9:30~	24026	橋本 瑞伽	SM	2	海の生き物を教育現場で活用するための方策
3 9:45~	24057	真山 優香	SM	3	中学校英語科における内発的動機づけを高める「話すこと[やり取り]」の実践
4 10:00~	24059	三浦 美咲	SM	3	日本語を読み味わい、工夫して表現する力を育成する指導に関する研究
5 10:15~	24062	遊佐 俊介	SM	1	小学校算数における自由進度学習の研究~個別最適な学びと協働的な学びを充実する授業について~
10:30~					休憩
6 10:45~	24063	米田 陽人	SM	1	数学のよさの感得に適した授業に関する考察-授業方法比較をもとにして-
7 11:00~	24064	若山 孟司	SM	1	数学教育におけるICT教材の活用
8 11:15~	24018	大江 綾都	SM	3	児童の文字の「書き方」:「書き取り」から見える「書写」の能力を高める方法 ~「書写」教育の向上を目指して~
9 11:30~	24028	工藤 藤	SM	3	中学校国語科における対話を通じて読みを深める文学教材を用いた指導法
10 11:45~	24047	先崎 有沙	SM	4	音楽科教育における主体的・対話的で深い学びのための授業実践
12:00~					昼休み
11 13:00~	24060	三浦 悠世	SM	4	体育嫌いの生徒へのアプローチの検証-反転授業を用いて-
12 13:15~	24029	久保 寿彦	SM	7	聴覚障害児が合理的配慮を求めた意思の表明を行えるようになることを目指した自立活動
13 13:30~	24032	車塚 美穂	現職	7	一人一人の居場所となる学級づくりと支援の在り方~困り感の自認と思いの言語化を目指した支援を通して~
14 13:45~	24037	齋藤 智鶴	現職	7	不登校児童におけるICTを活用した支援のあり方
14:00~					休憩
15 14:15~	24033	五島 愛乃	SM	3	主体的な態度を育む文学的文章の授業
16 14:30~	24051	永沼 成龍	SM	3	高等学校国語科「現代の国語」における非連続型テキストを用いた授業構想

プログラム欄の表記

- 1 教科探究プログラム:算数・数学
- 2 教科探究プログラム:理科
- 3 教科探究プログラム:国語・英語等
- 4 教科探究プログラム:技術・家庭・保健体育・音楽・美術等
- 5 教科探究プログラム:社会
- 6 学校課題解決マネジメントプログラム
- 7 特別支援・子ども支援プログラム